

一各地区で先物取引被害・消費者被害事件等に関心のある弁護士に、広く配布して参加の呼びかけをお願いします。

平成30年8月24日

各地区幹事 各位、各消費者委員会 御中

先物取引被害全国研究会 代表幹事 大植 伸
事務局長 向来 俊彦

第80回 先物取引被害全国研究会 長崎大会開催のご案内

皆様には、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。第80回全国研究会を、下記のとおり長崎県で開催致します。今回も投資被害救済に役立つ研究発表・報告など多彩なプログラムを準備しております。

初日の午前中は、前半が桑原さん（福岡）による「商品先物取引被害救済の基礎」の講義、後半が平野さん（愛知）による「23条照会の活用法」の講義です。前半の講義では、当会の原点に戻って、商品先物取引事件の処理の基礎について、主として初心者向けにわかりやすく説明していただきます。後半の講義では、ベテランの方にも役に立つ23条照会の活用のノウハウを教えていただきます。

午後からは、関西医大の嶽北佳輝医師に、「高齢者の精神機能と鑑定の実際」と題し、意思能力等の鑑定の実際についてご講演をいただきます。近時、高齢者の投資被害・詐欺被害が社会問題となっていますが、なぜ高齢者は騙されやすいのかなど、意思能力の問題だけでなく、具体的なケースなどもご紹介いただきながら医学的な見地からご講演いただきます。我々の日常の業務に大いに役立つものと思います。

シリーズ「重要判例を読み解く」では、助言指導義務をとりあげます。最高裁H17.7.14における才口裁判官の補足意見の後、大阪高裁H20.8.29、同H20.9.26、名古屋高裁H25.3.15など、商品先物取引被害事例でも指導助言義務違反を認めた裁判例があります。これら裁判例を踏まえながら、助言指導義務の意義、説明義務との違い、主張時の注意点等について、愛知の正木さんをコーディネーターとして、内橋さん（兵庫）、平田さん（兵庫）、上原さん（埼玉）ら実力者にじっくりと議論して頂きます。

そして、恒例の近江さん（秋田）による先物関連不祥事報告の後、1日目の最後には、カンボジア不動産投資被害弁護団の江川さん（東京）に、我々をしばしば悩ませる相手方海外逃亡事例での被害回復について、現在の法制度のもとでどのようなことが可能か、基本的なところから解説してもらいます。

2日目には、まず、JCCCHの村上義雄部長に、いわゆるSPAN証拠金について、その意味や具体的な計算方法を教えていただきます。SPAN証拠金に関しては、新規委託者保護の規制と関連していろいろな問題意識もあるかとは思いますが、この講義では、まずは私たちが実際の事例において具体的な必要証拠金の額を計算できるようになることを目標としています。必聴です。

その後、昨年末からの当会のトピックであるジャパンライフ問題についての全国弁護団連絡会からの現状などの報告の後、恒例の判例・和解報告と続きます。判例・和解報告では、今回も1つ1つの事件に十分に時間を割いて報告してもらいます。事件処理のポイントなどが聞ける貴重な機会です。お見逃しなく！

今回も、当会ならではの貴重な講演・講義の連続です。是非、多くの皆さんにご参加頂きたいと思います。

また、懇親会でも、様々な趣向で皆さんをお迎えいたします。懇親会の司会は久しぶりにあの人人が復活します（あの人とは果たして？）。研究会と併せて多数ご参会くださいますようお待ち申し上げております。

記

日 時：平成30年10月12日（金）、13日（土）
場 所：（大会会場） NBC別館1F 〒850-0054 長崎市上町1-35
（懇親会場） ホテルニュー長崎 〒850-0057 長崎市大黒町14-5
内 容：別紙「プログラム」記載のとおり（予定）
参 加 費：研究会 9,000円
：弁当代 864円（税込み）
：懇親会 9,000円

申込方法：下記専用サイトにアクセスして頂き、指示に従って参加登録をして下さい。参加費は、下記のサイトの指示に従って、お支払い下さい。

<https://va.apollon.nta.co.jp/80sakimono/>

申込期限：平成30年9月25日（月）

備 考：業者側代理人など、事務局において研究会の参加不適当と判断する場合、参加をお断りすることができますので、予めご了承下さい。

問合先：弁護士 向来俊彦（全国研・事務局長）
〒541-0041 大阪市中央区北浜2-3-6 北浜山本ビル8階
アンカーバイオ法律事務所
TEL 06-4300-3390 FAX 06-4300-3989
E-MAIL kourai@tg7.so-net.ne.jp

長崎大会 プログラム

平成30年10月12日（金）

午前10時00分～午前11時00分

初心者セミナー「商品先物取引被害救済の基礎」 桑原義浩（福岡）

午前11時00分～午前12時00分

「23条照会の活用法」 平野憲子（愛知）

午後1時00分 地元会 歓迎挨拶（長崎弁護士会会长）

午後1時05分 基調報告（代表幹事 大植伸）

午後1時15分～午後3時15分

講演 嶽北佳輝医師（関西医大）

「高齢者の精神機能と鑑定の実際」

～休憩10分～

午後3時25分～午後4時40分

シリーズ「重要判例を読み解く」～助言指導義務について～

大阪高裁平成20年9月26日判決（先物取引裁判例集53巻52頁）等

コーディネーター 正木健司（愛知）

パネリスト 内橋一郎（兵庫）、平田元秀（兵庫）、上原伸幸（埼玉）

午後4時40分～午後4時50分 先物関連不祥事 近江直人（秋田）

～休憩10分～

午後5時00分～午後6時00分

「相手方が海外に逃亡したときどうするか。

一カンボジア不動産投資被害弁護団の活動を踏まえて」江川剛（東京）

午後7時00分～午後9時00分

懇親会 @ホテルニュー長崎

平成30年10月13日（土）

午前9時00分～午前10時00分

「新法（商品先物取引法）下における証拠金制度」

村上義雄 J C C H（日本商品先物取引清算機構）

～休憩10分～

午前10時10分～午前10時40分

ジャパンライフ全国弁護団連絡会 各地報告

石戸谷豊（神奈川）、大迫恵美子（東京）

午前10時40分～午前11時50分 判決・和解報告（1人15～20分）

くりつく株365（カネツ商事） 上田孝治（兵庫）

競馬情報詐欺における電話転送業者 山口翔一（埼玉）

内部統制義務違反 宮城朗（東京）

仲介手数料についての説明義務 五反章裕（東京）

午前11時50分 次回大会開催地挨拶

司会 田保雄三（大阪）、太田久美子（長崎）